

◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンセラSFC シングル目地工法			
◇適用素地	RC、PC、GRC、押出成形セメント板			
◇使用材料	下塗	ボンセラプライマー	18.0 kg/缶	
	目地着色	ボンセラ着色プライマー	20.0 kg/缶	
	主材	ボンセラS主材	23.0 kg/缶	
	仕上塗	ボンセラフロントップ	主剤	13.0 kg
ボンフロンシンナー		硬化剤	1.0 kg	
				16.0 ℓ/缶

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 ^(注) (kg / m ²)	塗回数	塗装間隔 (23℃) 工程間	施工方法
素地調整	素地表面に付着しているエフロ粉や未硬化セメント粉・油脂・汚れ等を完全に除去し、亀裂・不陸・巣穴などは左官工法により調整する。						
1	下塗	ボンセラプライマー 18 kg / 缶	—	清水 200	0.2 ~ 0.3	1	3時間以上 刷毛 ローラー スプレー
2	目地着色	ボンセラ着色プライマー 20 kg / 缶	—	清水 8 ~ 10	0.3 ~ 0.4	1 ↓ 2	24時間以上 7日以内 刷毛 ローラー スプレー
3	墨打ち	指定通りの目地割付けになるように寸法を確認して墨打ちする。					
4	目地貼付	専用目地養生材を墨打ちに沿って正確に貼付する。					
5	下吹き	ボンセラS主材 23 kg / 缶	—	清水 2 ~ 4	1.0 ~ 1.5	1	3時間以上 リシガン タイルガン
6	上吹き	ボンセラS主材 23 kg / 缶	—	清水 2 ~ 4	3.5 ~ 4.0	1	20分以内 タイルガン
7	目地紙取	主材表面が乾燥する前に目地養生材の上部養生紙を取る。					
8	(サンダー掛け)	(デスクサンダー(#30~#40)で凸部をサンダー掛けする。					
9	目地取り	24時間以上乾燥後、目地養生材を除去する。(24時間以上48時間以内)					
10	仕上塗	ボンセラフロントップ 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13 : 1	ボンフロンシンナー 30 ~ 50	0.2 ~ 0.25	2	3時間以上 スプレー

(注) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛、ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70